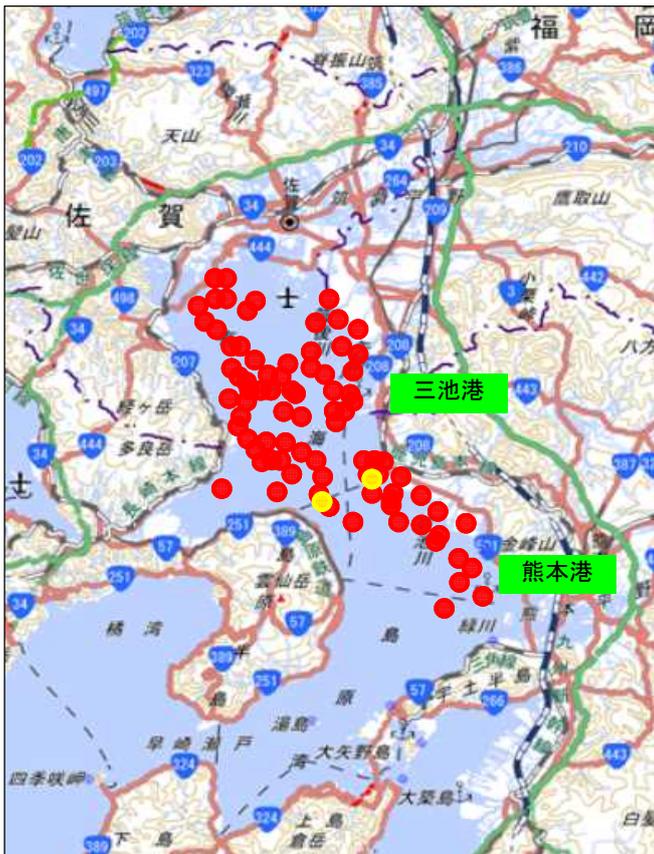


平成29年7月九州北部豪雨による流木等の回収を行っています（第18報）

7月5日からの梅雨前線の活発な活動による大雨により、周辺の河川から有明海への流木等（流木、萱・草）の流入が確認されています。

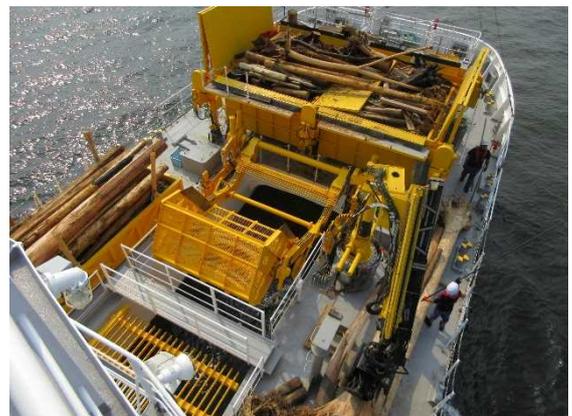
熊本港湾・空港整備事務所では、海洋環境整備船「海輝」、<sup>かいき</sup>「海煌」<sup>かいこう</sup>を7月26日の午前8時45分に出港させた後、流木等の回収作業を実施し、漂流ごみ10m<sup>3</sup>（内流木9本12:00現在）を回収しました。昨日、7月25日の回収量は37.4m<sup>3</sup>（内流木27本）で、7月6日から本日までの累計は716.8m<sup>3</sup>（内流木1294本）です。明日7月27日も、有明海において回収作業を行う予定です。



- : 7月25日までに回収した海域
- : 7月26日12:00までに回収した海域



7/26 流木の回収(多比良港沖)



7/25 回収した流木(多比良港沖)

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 熊本港湾・空港整備事務所  
副所長 陶山 秀二 代表：096-357-0222